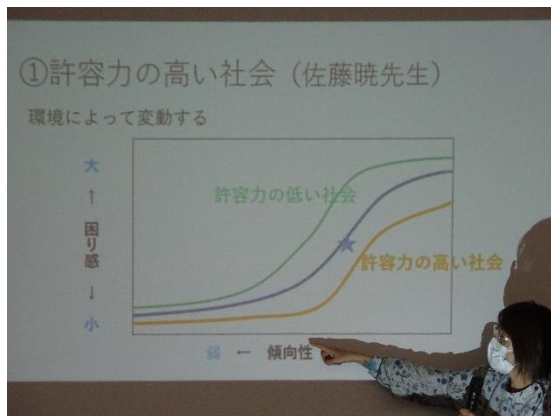


香川大学教育学部からの出前講座⑥（2年）

を実施しました

教育創造コースの2年生は、11月9日に香川大学教育学部附属特別支援学校で訪問学習をする予定です。その事前学習として、10月27日に香川大学教育学部の小方朋子先生から「特別支援教育について」というテーマでご講義をいただきました。



特別支援学校（香川県内には10校）

視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱、知的障害

特別支援学校、通級指導。

通常学級においても特別支援教育は行われる。

「障害」って何？

ドイツの幅跳び選手マルクス・レームは、カーボン製の義足をつけているのでオリンピックに出場できなかった。

➡レーム選手にとっての「障害」とは？

- ・右脚の膝下を失っていること？
- ・オリンピックの出場を阻止されていること？

障害は社会が決めている

バリアフリー法、合理的配慮、障害者差別解消法

視覚障害や自閉スペクトラム症について

今、世界は多様性を理解し、認めていこうという方向に動いている。……共生社会をめざしている。多様性（ダイバーシティ）。

東大の中村先生の「ROCKET 異才発掘プロジェクト」について

インクルーシブ教育をめざしている。

様々な人たちが（できるだけ）同じ場所で学ぶことが大事。

佐藤暁先生の「許容力の高い社会」 傾向性と困り感のグラフ

津久井やまゆり園の事件について

優生学・優生思想について

附属特別支援学校の目標は……自立

ちょっと助けがあれば、自分でできる。自分で決める。

子どもたちが、自分で動くためのヒントはどこ？
どのように工夫して分かりやすくしている？